

南会津がつむぐ 新たな社会教育！

16年目を迎えた「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい事業」

県教育庁社会教育課の事業である「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」は、平成14年度から始まり今年度で16年目を迎えました。昨年度より事業名を「十七字のふれあい事業」から「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」に改名し、今までの内容に加え、部門を2つ設けたり、県外へ避難している方からも作品を募集し、ふくしまの思いや震災体験、それを乗り越えてきた気持ち等を綴っていただいたりしました。

出品数については、小・中学校を中心に、積極的な取組がなされ、年々増加しています。南会津域内全体では1,472点の応募があり、前年度よりも100点増加しています。作品の中には、感動的で、ほほえましいユニークな作品等がたくさんありました。本事務所では、それらの作品を多くの人に見ていただけるように、南会津独自の優秀作品を選定し、ポスターや冊子にして学校関係機関に配布しました。今年度も、本事業を通して、一人でも多くの児童・生徒が、体験から得た思いや願いや感動を十七字で表現し、伝え合う喜び、自分たちを支え見守っている大人や身近な人々の思いを感じ、家庭や地域の絆を再確認する機会にしたいと考えています。さらに、県外避難者がふくしまへの思いを綴ることで、帰属意識を高め、ひいては帰還への一助となればと思っています。

今年度も、多くの素敵な作品に出会えることを楽しみにしています。ぜひ、積極的に応募いただきますようお願いいたします。

南会津夢教育学校紹介

～ 南会津っ子一人一人の夢 実現のために ～

南会津町立田島中学校

「生徒、保護者、教職員にとって いい学校となるために」

平成29年度は、檜沢中学校と田島中学校が統合により新生田島中学校としてのスタートを切った記念すべき年となりました。統合による生徒の不安を和らげ、希望を持ってこれからの学校生活を送らせるためにも、両校の生徒会にリーダーとなって活躍してもらおう意味も込めて、2、3年生による統合式からスタートしました。新任教職員の披露式よりも先に生徒の活動がある学校は珍しいとは思いますが、生徒たちも教職員も不安な気持ちが拭いきれずに手探りの状態でしたので、連帯意識を持たせるためにもよい機会だったと思います。

いざ新年度の活動が始まってみると、生徒は互いによい方向で刺激し合うとともに、協力する姿勢ができており、4月の校内陸上記録会では各学年及び学級ともにすばらしい団結力を見せ、大いに盛り上がりました。3年生が1、2年生にエールを送り、1、2年生もそれに応えるところなどは学校全体が一つになったという実感の持てる行事となりました。このようにスムーズなスタートが切れたことは、昨年度までに統合委員会で様々なことを協議していただき、両校の保護者や地域の皆様にご協力、ご支援をいただいた結果であると思っております。

特に、さまざまな場面で3年生が範を示し、行事を盛り上げていく姿は、まさに学校の顔として十分な活躍でした。普段の授業への取組はもちろんのこと、5月に入って行われた郡中体連陸上大会においては、個人では精一杯競技し、檜沢中や田島中のジャージの色は混じっていても互いに懸命に応援し合う様子を見ると生徒たちの順応性の高さを改めて実感いたしました。その結果、男女それぞれで総合優勝を果たし、男女総合でも、15連覇の偉業を達成しました。競技の終盤では予想外のこともありましたがやるべき時にはちゃんと取り組む頼もしさを感じました。その後の郡及び全会津中体連総合大会でもその力を発揮し、すばらしい結果を収めました。大会結果等の詳細については南会津町教育ポータルサイトの田島中学校ホームページをご覧くださいと思います。

これからもより「いい田島中学校」のため、全力で取り組みますので皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。特に、郡内各中学校では大会等で統合初年度なのだから花を持たせてやろうなどという気遣いは無用に願います。



(校内陸上記録会での長縄跳び)



「先生方の『応援団』として」
只見町立朝日小学校
校長 小林 義弘

本校では、毎週水曜日の朝の時間に「あさひっこタイム」と称して全校マラソンを実施しています。先日、校内放送で校庭に出て走るよう声かけがあったので、子どもたちの様子を見に校庭へ出たところ、児童はもちろんのこと、電話等対応の用務員さん以外の全教職員が、校庭で子どもたちと一緒に走りながら、一人一人に声を掛けていました。子どもたちを励まし、少しでも体力を高めて欲しいという思いで…。

こんなにも子どもたちのことを考え熱心に取り組んでいる先生方のために、自分にできることは何か。その答えは「先生方が働きやすい環境づくり」でした。

仕事が増える一方の学校ですが、よく見れば無駄や余計なものも見られるなど、仕事のスリム化が必要です。また、先生方が休みを取りやすい環境づくりも大切です。

校長は子どもたちのためにがんばる先生方の「応援団」です。先生方が子どもたちに向き合い、生き抜く力を育むことができるよう、リーダーとして、そして裏方として取り組んでいきたいと思ひます。



「一つ、一つ」
下郷町立江川小学校
教頭 讃岐 憲三

新任教頭として、下郷町立江川小学校に赴任して3ヶ月が経とうとしています。新しい環境やこれまでと異なる立場、仕事内容などに戸惑いを感じながら、無我夢中で過ごした3ヶ月でした。

そんな中、元気で素直な子ども達、何事にも一生懸命な先生方、協力的な保護者や地域の皆さんとの心温まる出会いは、生活に活力を与えてくれました。また、学校から見える豊かな自然（特に、本校3階東側から見える景色は絶景です）には、毎日癒やされました。

これから夏休みになりますが、積極的に地域の方々とふれ合ったり、自然散策を行ったりして、有意義に過ごしていきたいと考えています。

そして、今までも、これからも、

「一つ一つの出会いを大切に」

「一つ一つの取組を慎重に」

「一つ一つの対応を誠実に」

「一つ一つの安全の確保を確実に」

を念頭に、一步一步進んでいきたいと思ひます。



「新採用教員として」
檜枝岐村立檜枝岐小学校
教諭 永嶺 知佳

「えっ、4月なのにこんなに雪があるの!？」

初めは、たくさんの雪に驚き、新しい環境への不安や戸惑いがたくさんありました。それから3ヶ月、子どもたちの元気なあいさつと笑顔に支えられて、楽しい日々を送っています。

本校は小中一貫校で、小学1年生から中学3年生まで一緒に給食を食べたり、掃除をしたりと、学校全体で活動することが多くあります。その中で、上級生が下級生に優しく声をかけ、教えてあげる姿が見られ、よい伝統を感じます。また、合同授業が多くあり、自分が担任をする児童だけでなく、他の学年の児童・生徒に声をかけ、指導をする環境があり、新鮮さを感じると同時に多くのことを学んでいます。

このようなすばらしい環境の中で、私は先生方と情報交換を密にしながら子どもたち一人一人にしっかり寄り添い、成長の手助けをしていきます。また、豊かな自然あふれる檜枝岐の魅力を自分自身が理解し、そのよさを学習に取り入れていきたいと思ひます。素直でのびのびとした子どもたちの笑顔がキラリと光り輝くように、私自身も檜枝岐の学校生活を楽しんでいきます。

総務の窓

「ゆうちょ銀行」口座利用の際の注意点

南会津教育事務所 金田です。今回はこの欄で給与旅費にかかる注意点についてお知らせします。

ゆうちょ銀行の利用についてですが、登録の際に通常の銀行とは支店名・口座番号の取り扱いが異なります。具体的には下記のとおりです。

【例】 記号 18270 番号 22233331
店番 828 口座番号 2223333

◇給与の場合

「記号」の先頭の「1」と末尾の「0」を除いた数字と、「番号」の末尾の「1」を除いた数字を記入
例の場合、支店コードに「827」、口座番号に「2223333」と記入

◇旅費の場合

「店番」と「口座番号」を記入
例の場合、支店コードに「828」、口座番号に「2223333」と記入

間違えやすいのでご注意ください。

編集後記

南会津にも暑い夏がやってきました。この夏休みには、田島祇園祭、檜枝岐歌舞伎など地域の伝統行事に触れられてみてはいかがでしょうか。また、大内宿や田子倉ダムなど、南会津ならではの場所を訪れるのもいいですね。お忙しい中、玉稿をお寄せくださった皆様に感謝申し上げます。